

令和5年度 事業報告

令和6年5月23日
全国総合学科高等学校長協会

- 4月14日(金)東京都立王子総合高等学校において、前年度事業等に関する監査を、監事、事務局長、事務局会計で行った。
- 5月18日(木)、東京都立王子総合高等学校大会議室において令和5年度第1回理事会を開催し、令和5年度総会に向けて決算、予算、人事等に関する協議を行った。
- 5月18日(木)、令和5年度総会が東京都立王子総合高等学校視聴覚室において開催された。
文部科学省から来賓として、文部科学省初等中等教育局参事官(高等学校担当)付参事官補佐 三井 俊祐氏が出席され、開会行事において御祝辞と御講演をいただいた。総会議事においては、令和4年度の事業・決算報告、令和5年度の役員案・事業計画・予算案等が原案通りに承認された。また、退職された役員に理事長から感謝状と記念品が贈呈された。
- 10月18日(水)、北海道札幌市の「ホテルライフオート札幌」において第2回理事会を開催し、本会の事業の活性化についての協議を行った。また、翌日からの教育研究大会の運営実施計画、本年度・来年度産業教育フェアの報告等を確認し、各地区の活動報告をそれぞれの地区常務理事より行った。
- 10月19日(木)、20日(金)の両日、令和5年度全国高等学校総合学科教育研究大会が、北海道石狩翔陽高等学校 渡邊祐美子校長を大会委員長として、全国総合学科高等学校長協会会員校教職員、教育委員会職員、その他、約249名の参加を得て北海道札幌市にて開催された。
19日午前中は北海道札幌厚別高等学校、北海道石狩翔陽高等学校、北海道余市紅志高等学校で公開授業が行われた。午後からはホテルライフオート札幌に会場を移し、開会行事が行われた。開会式では北海道教育委員会 倉本博史 教育長からの御祝辞をいただいた。続いて、文部科学省初等中等教育局 大滝一登 視学官から、「高等学校改革の最近の動向」と題して講話をいただいた。
全体発表では、北海道石狩翔陽高等学校、北海道旭川南高等学校、北海道釧路明輝高等学校、北海道浦河高等学校の生徒たちが、地域創生に向けた活動や自身の興味関心に基づく探究など、各校の特色ある課題研究の取組を発表した。その後、バーチャルシンガー『初音ミク』の開発会社としても有名なクリプトン・フューチャー・メディア株式会社代表取締役 伊藤博之 氏から、「クリエイターがつくる未来の北海道」という題での記念講演をいただいた。
20日午前中は以下のテーマによる研究協議を行った。
【第1分科会】「産業社会と人間」・「総合的な学習の時間」の指導について
北海道室蘭東翔高等学校 北藤 真紀
三重県立いなべ総合学園高等学校 平田 茂
【第2分科会】教育課程編成及び展開上の諸課題について
山口県下関双葉高等学校 秋好 博之
宮城県本吉響高等学校 遠藤 永
【第3分科会】「キャリア教育」・「進路指導」の在り方について
北海道檜山北高等学校 大本 健太
大阪府立西成高等学校 世良田 豊
【第4分科会】総合学科としての特徴的な取組・特色ある取組について
栃木県立茂木高等学校 藤田 祐亮
福岡県立福岡魁誠高等学校 古賀 夏奈
【第5分科会】総合学科の成果と課題について

石川県立七尾東雲高等学校
徳島県立池田高等学校辻校

田畑 龍一郎
濱淵 恵子, 庄野 宗之

- 6 10/28(土)、29(日)に開催された第33回全国産業教育フェア福井大会(さんフェア福井2023)において、福井県内の総合学科高校が中心となり、各校の教育活動や特色ある取組等をパネル展示により発表した。多くの参観者の参加をいただいた。
- 7 10月、全国の会員校の所在地・生徒数・系列・学校の特徴などの概要をまとめた、「全国総合学科高等学校便覧令和5年度版」をCD-Rで作成し、全国の会員校に配布した。
- 8 12月、令和7年度高等学校教育予算に関する要望事項を、全国高等学校長協会に提出した。この要望はその後、全国高等学校長協会にて検討した上で文部科学省に提出される。
- 9 北海道地区役員を中心に、総合学科高等学校の教育課題について、調査・研究活動を協会として実施した。
- 10 1月、総合学科高等学校卒業生成績優秀者表彰のため、各学校に対して事務局から表彰状、表彰状筒、記念品(タッチペン付き3色ボールペン)を送付した。
- 11 令和6年2月9日(金)、第3回理事会をオンラインにて開催した。
- 12 3月、全国総合学科高等学校長協会誌「全総会報・第19号」を発行し、全国の会員校および関係諸機関に配布した。